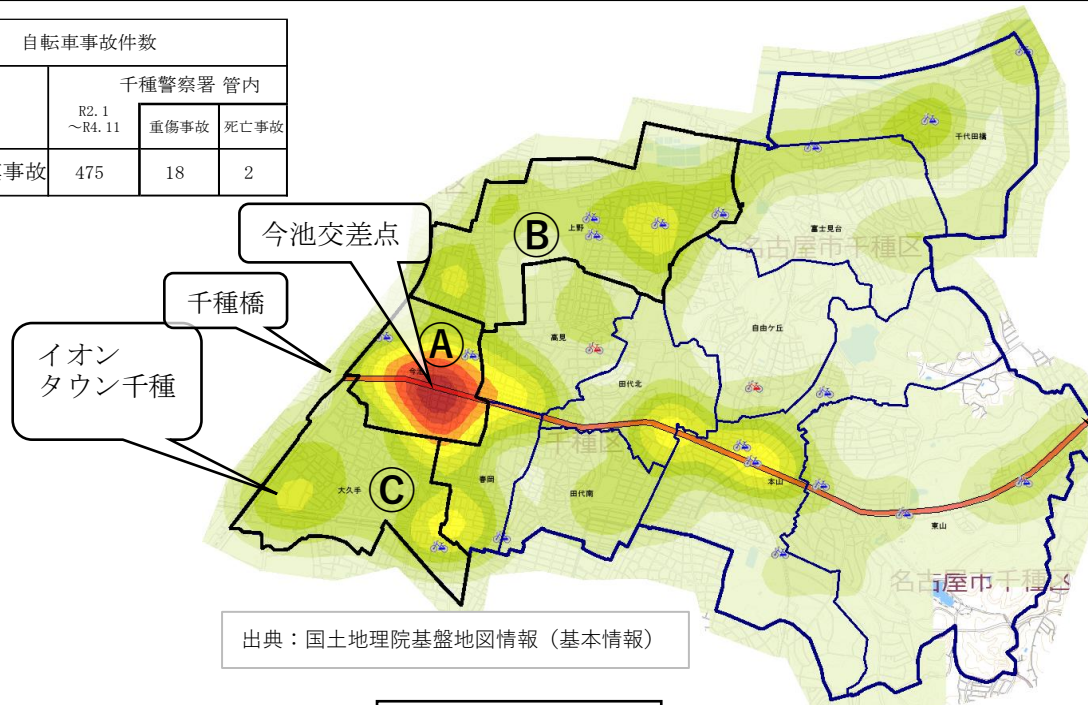


令和5年自転車指導啓発重点地区及び路線

千種警察署

自転車事故件数			
区分	千種警察署 管内		
	R2.1 ~R4.11	重傷事故	死亡事故
自転車関連事故	475	18	2



出典：国土地理院基盤地図情報（基本情報）

★ 自転車を運転する人は次の点に気を付けましょう！★

- 1 歩道は、歩行者優先！**
自転車が通行できる歩道でも、車道寄りですぐに止まれるスピードで走行し、歩行者が立ち止まったり、避けなければならない時は一時停止をしましょう。
- 2 ながら運転は危険！**
片手運転になったり、周りの危険を発見することができず、重大な交通事故につながる危険な行為です。絶対にやめましょう！
- 3 「止まれ」では確実に一時停止を！**
一時停止場所や見通しの悪い交差点では必ず一時停止をしましょう。

選定理由

①	【重点地区】
	今池交番管内
	選定理由
	管内有数の繁華街で自転車事故が多発しており、指導取締りや広報啓発活動を重点的に推進する必要があるため。
②	【重点地区】
	大久手交番管内
	選定理由
	大型商業施設や大規模マンションが所在し、幅広い年齢層の自転車利用者がおり、近年、自転車事故が増加傾向にあるため。

③	【重点地区】
	上野交番管内
	選定理由
	自転車通学者の多い高校が所在するほか、自転車利用者にとって幅員が狭いなど道路環境が悪く、自転車事故も多発しているため。
④	県道名古屋長久手線
	千種橋 ~ 打越交差点 5,900 m
	選定理由
	通過交通を含め、名古屋市中心部への自転車通勤者の通行量が多いほか、自転車事故多発路線であるため。

凡例

- 自転車事故密度分布
低 高
- 自転車指導啓発重点地区
- 自転車指導啓発重点路線
- 重傷事故発生場所
- 死亡事故発生場所